



宮城 寛諄 議員

子どもへの貧困対策を

答 貧困の連鎖を断ち切る施策を実施する

問 子どもの貧困問題の対策については、単年度事業で終わらせることなく継続拡大を求めている。子どもの貧困緊急対策事業補助金が2500万円予算化されているが、この予算は次年度以降も継続されるのか。

副町長 内閣府の10割補助で実施する。国の予算も単年度主義であり、継続するかどうか回答できない。今後3年間はモデル事業として実施する旨の回答を得ている。

問 子どもたちが夢や希望を持って成長していける社会が

必要である。貧困の連鎖を断ち切るべきだと思うが、どう考えるか。

副町長 本年度から取り組む事業は、貧困の連鎖を断ち切るための施策である。課題解決に向けて取り組みを進めていく。

問 県では貧困世帯の医療費の窓口無料化を随時導入すると報道があった。対象者は病院での支払いを一旦猶予してもらい、後日役場で医療費を借りて支払う。役場への返還はいらぬとして。対象者だけでも窓口での支払い

をゼロにした方がいいと思うがどうか。

町長 本町はせっかくく中学3年まで無料化しているのだから、本当に実感してもらえないようにしたい。生活の厳しい家庭が支払いをしなくてもよいよう、病院と調整し、支障がなければすぐ実施する。

ふるさと納税、
返礼で町産品PRを

問 ふるさと納税で特産品がもらえたり税が控除されたりする。多くの自治体で特産品を謝礼に利用して効果を上げ

ている。本町では、謝礼はどうしているか。

副町長 書面によるお礼状を送付している。

問 南風原町の特産品を利用して、琉球絨や農産物をPRしてはどうか。

総務部長 地元産品のPRにつながる部分はあると思う。基本的な考え方を含めて検討し、実施するか否か考えたい。

地域	寄付件数	寄付額
使いみち		
①教育、文化、スポーツ活動の充実に関する事業	6	340,000
②町民の健康増進及び福祉の向上に関する事業	5	420,000
③産業の振興及び魅力ある観光地づくりに関する事業	0	0
④自然環境の保全及び景観の維持、再生に関する事業	0	0
⑤町民によるまちづくり活動の推進に関する事業	1	20,000
⑥その他目的達成のために町長が必要と認める事業	4	160,000
合計	16	940,000

平成27年度ふるさと納税状況

○津嘉山交差点の通行について
こんな質問もしました